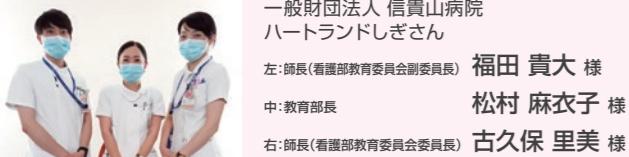


ご利用施設の声



動画による事前・事後学習で身体ケアに自信をもつことができるよう



当院は精神科病院ですが、患者の高齢化などにより身体ケアを実施する機会が増えていきます。ビジュアルナーシングメソッドでは、最新のエビデンスに基づいた手順を動画で確認することができるため、身体ケアの経験が少ない職員も自信をもって処置にあたることができます。

また、短い時間で手軽に視聴できるので、事前にポイントを確認したり、事後にテストを取り組むことで知識の定着をはかっています。安全に実施するためのコツやわかりやすい図表も好評です。

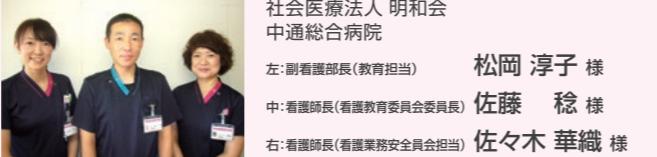
同じ指導を受けられることが安心と成長を育む一歩



「とてもていねいに教えていただいている。でも、人によって手順が違うので戸惑っています」

こんな新人看護師の声をきっかけに導入を決定いたしました。以来、ビジュアルナーシングメソッドが当院の標準の看護手順となっています。新人指導だけでなく、手順一つひとつの意味を振り返ることでていねいに正確な看護につながっていると思います。コロナ禍では、筋肉注射に関するテーマがタイムリーに更新され、質の担保や作業的にも利便性も大いに実感いたしました。

教育ツールとして効果的に活用し、臨床実践能力の向上をめざす

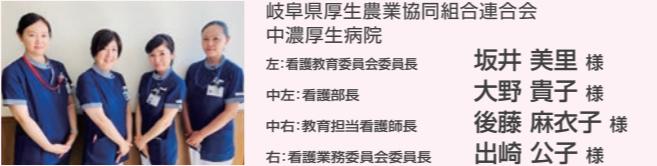


当院は、2016年より看護職員の臨床実践能力の向上を目的に、ビジュアルナーシングメソッドを導入しています。入职した看護職員は、1年以内に身体侵襲を伴う看護技術の全項目の視聴とテストを実施し、知識・技術を得ています。

また、ラダーレベル申請時の要件の1つに位置づけ、集合研修の事前課題、部署内教育として、効果的な教育ツールとして看護部全体で活用しています。各部署のビジュアルナーシングメソッドの視聴率や活用状況は、ニュースとして定期的に発信し、臨床実践能力の向上につなげていきたいと考えています。

研修担当者も受講者も活用の幅を拡大中

もっと身近に!を目標に



年々、職員が手に取りやすい学習教材になっています。自己研鑽はもちろん、院内研修の事前・事後課題や看護実践の予復習、看護技術の確認に活用しています。ビジュアルナーシングメソッドでは、多職種、各種委員会と連携して作成したさまざまな講義動画を施設オリジナルに載せ、コロナ禍に振り回されない研修の運営ができました。

また、各々の視聴結果と看護実践を照らし合わせ、目標達成に向けた支援にも活用しています。

受講費用(税別)

年度契約

年度途中からの
お申し込みも可能

看護師の 学研ナーシングサポート または 特定行為研修(共通科目)と併用の場合

併用がおトク

ビジュアルナーシングメソッドとともに、学研ナーシングサポート(講義配信サービス・別売り)の著名講師陣による講義をOFF-JTで活用すれば、さらに質の高いOJTが実施できます!

受講料金

20,000円/月

●単体でお申し込みの場合

受講料金

40,000円/月

選べるオプション

+ 単体でお申し込みの場合でも、以下のオプションの追加ができます!

看護管理者特別コースI	〈基礎・概論編〉認定看護管理者セカンド・サードレベルがおさえておくべき最新の看護マネジメント	10,000円/月
看護管理者特別コースII	〈実践編〉認定看護管理者セカンド・サードレベルに求められるマネジメント術を事例で学ぶ	10,000円/月
入退院支援・地域包括ケアコース	「生きる」を支える～地域・病院で患者に寄り添う看護～	10,000円/月
学研介護サポート	新人から管理者まで施設(全職員)のためのe-ラーニング	10,000円/月
学研訪問看護サポート	基礎から実践まですべてのスタッフが学習できる！	15,000円/月
看護実践シミュレーション	臨場感のある事例動画で、「気づく力」を鍛え、看護に活かすシミュレーション研修！	10,000円/月
看護師の特定行為研修 実践サポート	修了者の「力」をもっと現場に届けるために施設みんなで学べる	10,000円/月
プレミアム管理機能	テストの合格点を設定したり、施設の独自研修をe-ラーニングシステム上に登録できます	10,000円/月
視聴状況見える化オプション(有料版/年4回)*	弊社で各施設様の視聴状況を分析し、「視聴状況レポート」として定期的にフィードバックします	10,000円/年度

*オプションの詳細は該当サービスのパンフレットをご覧ください。 *視聴状況見える化オプション無料版(年2回)は全施設に適用されます

*看護師の特定行為研修の区分別科目、領域別パッケージの費用については、別紙パンフレットをご参照ください

お問い合わせ・資料請求は

株式会社 学研メディカルサポート

〒141-8414 東京都品川区西五反田 2-11-8

TEL: 03-6431-1228 (代表) 担当: 営業部

FAX: 03-6431-1414 WEB: <https://gakken-med.s.jp>



20230601

ビジュアル ナーシングメソッド

最新の看護手順書・技術動画で安心な看護を!
手順書の共有・更新やさまざまな技術指導にお役立ていただけます

約370テーマ

新テーマ続々公開中! 制作協力 聖路加国際病院

短時間で
看護技術が
繰り返し
学べる

根拠に
基づいた
最新の
手順書

施設に
あわせて
簡単に
編集できる



無料でデモ体験できます!

検索



そのお悩み

ビジュアル ナーシングメソッド

が解決します！



導入のメリット！

- 最新のエビデンスに基づいた看護手順書が手に入る！
- 入室時の声かけから記録の書き方まで新人でもわかりやすい！
- 教える側も教えられる側も同じ教材を活用できる！
- 短時間で繰り返し学べて、看護技術が身につく！

手順書の作成や更新が大変

新人看護職員研修ガイドラインに沿った「新人看護職員技術チェックコース」をはじめ、幅広い分野の手順書をそろえています。**編集も可能！**
最新のエビデンスに基づき、学研が定期的に見直しを行っているので更新も簡単です！

新人看護職員技術チェックコース **新人看護職員技術チェックコースプラス+** **小児看護コース**
在宅終末期ケアコース **緩和ケアコース** **腎不全看護コース** **母性看護コース** **NEW**

新人・中途採用者の手技の統一を図りたい

全職員が統一された手順書と動画を使用することで共通理解度が上がります。手順書内に**根拠・安全対策**などのポイントを併記することで共通理解が深まります

手順書 + **動画** = **共通理解度 UP!**

電子カルテに手順書を入れて活用したい

手順書をもっと身近に活用したい**Cさん**

手順書の一括PDF化が可能！
好きなタイミングで施設が実施可能

手順書がより身近に！

導入後も安心！

アフターフォローも充実！

エリア担当者がしっかりサポート！

専任の営業担当者が運用方法などのご提案も行いますので、安心してご利用いただけます

視聴状況の見える化！

弊社で各施設様の視聴状況を分析し、「視聴状況レポート」として定期的にフィードバックいたします

※年2回(9月/3月)のレポートは全施設様に無料でご提供いたします

※年4回(6月/9月/12月/3月)のレポートをご希望の場合は、別途、お申し込みが必要です

【フィードバックの一例】

データ取得日	2023/9/18
データ取得日時刻	17:55
個人利用者数	1735
出張数	106
個人利用者または出張のデータ数	1815
1人あたり利用者データ数(個人利用者または出張)	42.209
合計利用時間	638:25:10
平均利用時間	14:50:49
利用時間中央値	12:15
利用時間最高値	162:25:54
未アクセス率	7
毎アクセス率	83.7%
テストの実施数	182
詳細データ数	6
課題提出数	12
課題利用者データ数	6
課題利用割合	46.2%

所属性 利用者数：1名あたりの平均利用数

2

3



病棟での基礎看護技術から

4つのステップ

在宅ケアまで充実の7コース約370テーマ！

1 看護手順書で手技を学習

手順とポイント

- 創傷処置の目的と方法を説明して患者の同意を得る
- 必要物品を準備する
ポイント
【感染】ハサミや物品を準備するトレイは、あらかじめアルコールで拭いておく
- 手指衛生を行い（清潔・無菌操作の前）、手袋を装着する
ポイント
【感染】創部との接触による感染を防止する
- あらかじめ、固定するガーゼの大きさに対して必要な長さ、枚数のテープをトレイに準備しておく
- 創部を露出する
ポイント
【コツ】患者の羞恥心に配慮し、不要な露出は避ける
- テープをはがすことを患者に伝える
- 【伸びないサーボカルテープをはがす場合】
a. 指で皮膚を押さながら、皮膚とテープの粘着面のあいだに大きな角度を保つようにしてテープを引っ張り、ゆっくりはがす

※参考：テープのはがし方
指で皮膚を押さながら、皮膚とテープの粘着面のあいだに大きな角度を保つようにしてテープを引っ張り、ゆっくりはがす

- Point1** 手順書が編集できるので、自施設に合わせた技術研修ができる
- Point2** ポイントで押さえてほしい「根拠」や「コツ」、「安全」や「感染」の観点も学習できる

看護手順の管理をサポートする便利機能

編集機能

手順書の物品・手順・写真・技術動画やテスト問題を簡単に編集でき、施設独自にカスタマイズ可能！

以下の設定も可能です。

- ① テーマ名設定 施設独自のテーマ名に変更できる！
- ② 施設メモ設定 手順書にオリジナルのメモを追記できる！
- ③ 添付資料設定 医療機器マニュアルや院内資料などの文書ファイルを添付できる！

創傷管理技術

VNMAG005_包帯法（螺旋帯）	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	<input checked="" type="checkbox"/>	テスト	<input checked="" type="checkbox"/>	評価表	<input checked="" type="checkbox"/>	テーマ管理
VNMAG010_包帯法（蛇行帯）	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	<input checked="" type="checkbox"/>	テスト	<input checked="" type="checkbox"/>	評価表	<input checked="" type="checkbox"/>	テーマ管理
VNMAG020_包帯法（亀甲帯）	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	<input checked="" type="checkbox"/>	テスト	<input checked="" type="checkbox"/>	評価表	<input checked="" type="checkbox"/>	テーマ管理
VNMAG030_包帯法（三角巾）	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	<input checked="" type="checkbox"/>	テスト	<input checked="" type="checkbox"/>	評価表	<input checked="" type="checkbox"/>	テーマ管理
VNMAG035_包帯の予防	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	<input checked="" type="checkbox"/>	テスト	<input checked="" type="checkbox"/>	評価表	<input checked="" type="checkbox"/>	テーマ管理

※更新があるテーマは赤くなります

編集はテーマ管理から

更新お知らせ機能

学研が定期的にコンテンツを見直し、最新の情報に更新。

更新されたコンテンツは、「テーマ管理」ボタンより簡単に反映！

2 技術動画で場面を理解

個々の手技はもちろん、患者への声かけから対応まで、看護の場面を理解できる
自施設の動画を追加でき、自施設の手技統一や研修に使える

- Point1** 短い動画でポイントや注意点を何度も確認できる！
- Point2** 実際の声かけを動画で学ぶことができる！



3 テストで理解度を確認

学習した看護手順の理解度を自分で確認しながら復習できる

- Point1** 各受講者のテスト結果は
管理者・教育担当者も確認が可能！
- Point2** 自施設に合わせたテストに編集可能！



4 評価表で到達度を共有

学習者と評価者は評価表をWeb上または印刷して共有できる

グループ登録▶評価表（実践書類）

対象グループ：学研メディカルサポート・学研ナーシングサポート
対象コース：VNMA_新人看護職員技術チェックコース
対象カテゴリ：（全てのカテゴリ）
対象テーマ：（全てのテーマ）
氏名：
就労年月：
表示切替：検索結果のCSV作成

CSV

Excel形式の評価表をダウンロードして、Excel形式で編集して施設専用の評価表を作成する
評価表はCSVデータで出力も可能！

① Web上で共有
Webから教育担当者が評価表に評価を入力し、学習者と共有できる！
評価表はCSVデータで出力も可能！

② 印刷して紙で共有
評価表をダウンロードし、印刷して共有できる！
Excel形式なので、評価項目を編集して施設専用の評価表をつくることも可能！



さらに！/
指導・評価で使える
チェックリストもご用意！

2023年度(2023年4月~2024年3月)配信テーマ一覧

新人看護職員研修ガイドラインに沿い、準備・実践・記録まで学べるベーシック編

新人看護職員技術チェックコース

環境調整技術		■ 体動・移動に注意が必要な患者への援助(認知症患者の場合)		▶ 包帯法(三角巾)		■ 輸血中と輸血後の観察		▶ 胸囲測定	
▶ 病室の環境調整	Re	清潔・衣生活援助技術		■ 褥瘡の予防	Re	■ 麻薬の理解と管理	Re	▶ 腹囲測定(立位)	
▶ ベッドメーキング	Re	▶ 全身清拭	Re	▶ 褥瘡の予防ー摩擦と ずれ予防	Re	■ 特別な注意を要する薬剤の管理	Re	▶ 腹囲測定(臥位)	
▶ 臥床患者のシーツ交換	Re	▶ 洗髪	Re	▶ 褥瘡処置	Re	■ 抗菌薬の用法の理解と副作用の観察	Re	■ 採尿・尿検査の方法と検体の取り扱い	
食事援助技術		▶ 臥床患者の口腔ケア		▶ 創傷処置(サージカルテープと フィルム材の貼り方、はがし方)		■ 抗ウイルス薬等の用法の理解と副作用の観察		苦痛の緩和・安楽確保の技術	
▶ 間接的嚥下訓練(嚥下体操)	Re	▶ 挿管患者の口腔ケア	Re	与薬の技術		救命救急処置技術		▶ 安楽な体位の保持	Re
▶ 間接的嚥下訓練(アイスマッサージ)	Re	▶ 義歯のある患者の口腔ケア	Re	▶ 経口与薬	Re	▶ 意識レベルの把握	Re	■ 冷罨法	Re
▶ 安全な食事介助のための準備	Re	▶ 入浴介助	Re	▶ 経皮与薬	Re	▶ 一次救命処置(BLS)	Re	▶ 温罨法	Re
▶ 食事介助	Re	▶ シャワー浴介助	Re	▶ 口腔内与薬	Re	▶ バッグバルブマスクの使用法	Re	■ リラクセーション法	Re
▶ 経鼻胃管の挿入	Re	▶ 陰部洗浄	Re	▶ 点眼	Re	▶ ジャクソンリースの使用法	Re	■ 精神的安寧を保つためのケア	Re
▶ 経鼻胃管からの栄養法	Re	▶ 陰部洗浄(膀胱留置カテーテル挿入患者)	Re	▶ 点耳	Re	▶ AEDの使用法	Re	感染予防技術	
▶ 胃ろうからの栄養法	Re	▶ 手浴	Re	■ 点鼻	Re	▶ 気管挿管の準備と介助	Re	■ 標準予防策(スタンダードプリコーション)の考え方	Re
▶ 経腸栄養ポンプ:アプライックス スマート	Re	▶ 足浴	Re	▶ 直腸内与薬	Re	▶ 止血法	Re	▶ 手洗い	Re
▶ 経腸栄養ポンプ:カンガルーポンプ	Re	▶ おむつ交換	Re	■ 吸入法(定量噴霧式吸入器)	Re	▶ チームメンバーへの応援要請	Re	▶ 手指消毒	Re
▶ 経腸栄養ポンプ:ネオフィードENポンプ	Re	▶ 寝衣交換	Re	▶ 吸入法(ドライパウダ 一式吸入器)	Re	症状・生体機能管理技術		▶ 個人防護具の着脱	Re
▶ 経腸栄養ポンプ:アミカ	Re	▶ チューブ類の取り扱い(寝衣交換の場合)		▶ 簡易懸濁法	Re	▶ 脈拍測定	Re	▶ N95微粒子用マスクの着脱	Re
排泄援助技術		■ 整容	Re	▶ バイアル、アンプルから薬剤の吸い上げ	Re	▶ 動脈触知(上肢)	Re	▶ 減菌手袋の装着	Re
▶ 臥床患者の排尿援助	Re	■ 爪切り	NEW	▶ ミキシング、プライミング	Re	▶ 動脈触知(下肢)	Re	▶ 減菌ガウンの着用	Re
▶ 臥床患者の排便援助	Re	呼吸・循環を整える技術		▶ 皮下注射	Re	▶ 動脈触知(頭頸部)	Re	▶ 清潔野のつくりかた	Re
▶ 導尿	Re	▶ 鼻カニューレによる酸素吸入	Re	▶ 筋肉内注射	Re	▶ 腋窩検温	Re	▶ 感染性廃棄物の取り扱い	Re
▶ 膀胱留置カテーテルの挿入	Re	▶ 簡易酸素マスクによる酸素吸入	Re	■ 皮内注射	Re	▶ 体温測定(鼓膜)	Re	▶ 針刺し・切創・粘膜/創傷汚染予防策と発生後の対応	Re
■ 膀胱留置カテーテルの管理	Re	▶ ネブライザー機能付き酸素吸入器による酸素吸入	Re	■ インスリン製剤の種類・用法と副作用	Re	▶ 血圧測定	Re	▶ 洗浄・消毒・滅菌	Re
▶ 膀胱留置カテーテルの抜去	Re	▶ 酸素ボンベからの酸素吸入	Re	▶ インスリン注射(専用 シリンジ)	Re	▶ 血圧測定(電子血圧計)	Re	安全確保の技術	
▶ 浣腸(グリセリン浣腸)	Re	▶ 口腔内・鼻腔内吸引	Re	▶ インスリン注射(ペン型)	Re	▶ 血圧測定(下肢)	Re	▶ 誤薬防止	Re
▶ 摘便	Re	▶ 気管切開患者の開放式吸引	Re	▶ 静脈内注射(静脈穿刺によるワンショット)	Re	■ 瞳孔の評価	Re	▶ 患者誤認防止策の実施(患者確認)	Re
活動・休息援助技術		▶ 插管患者の開放式吸引	Re	▶ 点滴静脈内注射	Re	▶ 呼吸音の聴取	Re	▶ 患者・部位・手技名の誤認防止(タイムアウト)	Re
▶ 歩行介助	Re	▶ 插管患者の閉鎖式吸引	Re	▶ 点滴静脈内注射の血管確保	Re	▶ 静脈血採血(シリンジ採血)	Re	▶ 転倒転落防止策	Re
▶ 車いすへの移乗	Re	■ 人工呼吸器の準備	Re	▶ ヘパリンロック	Re	▶ 静脈血採血(ホルダー採血)	Re	■ 薬剤曝露の防止	Re
▶ 車いすでの移送	Re	■ 人工呼吸器の管理ー1.人工呼吸器と気道の管理	Re	▶ 静脈内注射(三方活栓からのワンショット)	Re	▶ 血液培養	Re	■ 放射線被曝の防止	Re
▶ ストレッチャーへの移乗	Re	▶ 人工呼吸器の管理ー2.患者の観察	Re	■ 中心静脈カテーテル挿入の準備	Re	▶ 咽頭培養	Re	死亡時のケア	
▶ ストレッチャーでの移送	Re	■ 人工呼吸器の管理ー3.日常のケア	Re	▶ 中心静脈カテーテル挿入の介助	Re	■ 胃液培養	Re	■ 死後のケア	
▶ チューブ類の取り扱い(移乗の場合)	Re	▶ 人工呼吸器の管理ー4.アラーム対応	Re	■ 中心静脈カテーテル挿入患者の管理	Re	▶ 尿の採取	Re		
▶ 体位変換(左右の移動)	Re	▶ ジェットネブライザーの実施	Re	■ PICC(末梢挿入型中心静脈カテーテル)挿入の準備	Re	▶ 喘痰採取	Re		
▶ 体位変換(上下の移動)	Re	■ 超音波ネブライザーの実施	Re	■ PICC(末梢挿入型中心静脈カテーテル)挿入の介助	Re	▶ 喘痰採取(吸引による)	Re		
▶ 体位変換(仰臥位から側臥位)	Re	▶ 人工呼吸器の回路交換	Re	▶ PICC(末梢挿入型中心静脈カテーテル)挿入患者の管理	Re	▶ 動脈血採血の準備と検体の取り扱い	Re		
▶ 体位変換(仰臥位から端坐位)	Re	▶ 体位ドレナージ	Re	▶ 輸液ポンプの使用	Re	▶ 血糖値測定	Re		
▶ チューブ類の取り扱い(体位変換の場合)	Re	■ 体温調整の基礎知識	Re	▶ 輸液ポンプの管理	Re	▶ 12誘導心電図の装着と計測	Re		
▶ 廃用症候群予防	Re	創傷管理技術		▶ シリンジポンプの使用	Re	▶ 心電図モニタの装着と管理	Re		
▶ 関節可動域訓練(上肢)	Re	▶ 包帯法(螺旋帯)	Re	▶ シリンジポンプの管理	Re	▶ パルスオキシメータによる測定	Re		
▶ 関節可動域訓練(下肢)	Re	▶ 包帯法(蛇行帯)	Re	▶ 輸血の準備	Re	▶ 身長測定	Re		
■ 入眠・睡眠の援助	Re	▶ 包帯法(亀甲帯)	Re	▶ 輸血の実施	Re	▶ 体重測定	Re		

NEW : 2023年2月に新規公開のテーマ

Re : 2023年2月に改訂のテーマ

Re : 2023年1月以前に改訂のテーマ

▶マーク : 技術動画あり

■マーク : 技術動画なし

※ご利用開始日以降に改訂した内容の反映は、各施設ごとに
お選びいただけます

※最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

2023年度(2023年4月～2024年3月)配信テーマ一覧

臨床カテゴリーを取りそろえたアドバンス編 新人看護職員技術チェックコース プラス+

消化器	
▶ 皮下埋め込み型ポートの管理	▶ 腹腔穿刺
▶ ドレーン挿入患者の管理	▶ 腹腔ドレーン挿入
▶ 局所麻酔における看護	▶ イレウス管挿入患者の管理
▶ 胃ろう周辺部のスキンケア	▶ ストーマサイトマーキング
▶ 弾性ストッキングの着用	▶ ストーマ造設術直後の装具交換
▶ 間欠的下肢空気圧迫法	▶ ストーマ装具の排泄物処理
検査	
▶ 救急カードの点検	▶ 腰椎穿刺
▶ 電気ショック(除細動器)	▶ 骨髄穿刺
▶ ハイムリック法	▶ 上部消化管内視鏡検査
▶ 窒息時の吸引	▶ 上部消化管内視鏡検査看護
▶ 経口エアウェイ・経鼻エアウェイ	▶ 下部消化管内視鏡検査
▶ 熱傷時の初期対応	▶ 下部消化管内視鏡検査看護
▶ 胃洗浄における看護	▶ 気管支鏡検査
▶ アナフィラキシー発症時の初期対応	▶ 気管支鏡検査看護
▶ 病院内での成人に対する二次救命処置(ALS)	▶ 心臓カテーテル検査
▶ 手術	▶ 心臓カテーテル検査看護
▶ 硬膜外麻酔における看護	▶ 血管造影検査
▶ 貯血式自己血輸血の採血	▶ 血管造影検査看護
集中ケア	
▶ 脳室ドレナージの管理	▶ 上部消化管X線造影検査
▶ 動脈圧モニタ(準備)	▶ 上部消化管X線造影検査看護
▶ 動脈圧モニタ(ラインの挿入)	▶ 超音波検査
▶ 動脈圧モニタ(採血)	▶ 超音波検査看護
▶ 動脈圧モニタ(管理)	▶ RI検査
▶ 呼吸器	▶ RI検査看護
▶ 経皮的気管穿刺(緊急時)	▶ CT検査
▶ 気管切開部の管理	▶ CT検査看護
▶ 気管切開チューブ交換の介助	▶ MRI検査
▶ 人工呼吸器離脱(SAT、SBT)	▶ MRI検査看護
▶ 人工呼吸器離脱(気管チューブの抜去)	▶ X線一般撮影
▶ 胸腔穿刺(胸水)	▶ X線ポータブル撮影
その他	
▶ 胸腔ドレーン挿入(胸水)	▶ 陰圧閉鎖療法中の患者の管理
▶ 胸腔ドレーン挿入(気胸)	▶ 介達牽引・直達牽引の介助
▶ 胸腔ドレナージの管理	▶ 牽引中の患者の管理
循環器	
▶ 心囊穿刺	■ 神経根ブロックの検査前準備(病棟・外来)
▶ 心囊ドレーン挿入	■ 神経根ブロックの検査前準備(放射線科)
▶ 体外式ペースメーカー挿入患者の対応	■ 神経根ブロックの検査介助
▶ 心臓ペースメーカー植え込み術直後の対応	■ ギブス巻きの介助
	■ 牽引中の体位交換

Re : 2023年1月以前に改訂のテーマ

▶マーク : 技術動画あり ■マーク : 技術動画なし

※ 改訂した内容の反映は各施設ごとにお選びいただけます ※最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

小児看護に必要な臨床の声かけ・技術を中心とした 小児看護コース

食事援助技術	救命救急処置技術
■ 安全な食事介助のための準備	■ 意識レベルの把握
▶ 食事介助(調乳)	▶ 一次救命処置(BLS)
■ 食事介助	■ バッグバルブマスクの使用法
排泄援助技術	■ AEDの使用法
▶ 浣腸(グリセリン浣腸)	その他
活動・休息援助技術	■ プレパレーション
▶ ベビーカーの使い方	知識や技術の向上、現場での実践に役立つ 在宅終末期ケアコース
■ 入眠・睡眠の援助	在宅終末期ケア
清潔・衣生活援助技術	■ 終末期とエンドオブライフケアの考え方
■ 口腔ケア	■ 終末期ケアへの意思の確認
▶ 小児の沐浴	■ 在宅療養の準備(情報源と収集すべき情報)
■ シャワー浴介助	■ 退院前カンファレンス
■ おむつ交換	■ 在宅療養の準備(患者と家族に提供すべき情報)
症状・生体機能管理技術	■ 訪問前準備(緊急体制の確立)
▶ バイタルサインの測定	■ 訪問看護計画立案作成
▶ 尿の採取	■ 初回訪問時の注意点
▶ 身長測定	■ 初回訪問(バイタルサインのチェック)
▶ 体重測定	■ 初回訪問(服薬指導)
▶ 頭囲測定	■ 初回訪問(帰り際)
▶ 静脈血採血	■ 初回訪問(振り返り)
■ パルスオキシメータによる測定	■ 家族との関わり方
苦痛の緩和・安楽確保の技術	■ チームアプローチ
■ 冷罨法	■ 急変時の対応
■ 温罨法	■ 訪問看護報告書の作成
安全確保の技術	■ エンゼルケア
■ 転倒転落防止策	■ グリーフケア
▶ 抱っこ	
呼吸・循環を整える技術	
■ 酸素吸入(総論)	
■ 酸素吸入(鼻カニューレ)	
■ 酸素吸入(酸素マスク)	
■ 口腔内・鼻腔内吸引	
与薬の技術	
■ 吸入法(総論)	
■ 吸入法(ジェットネブライザー)	
■ 吸入法(定量噴霧式吸入器)	
■ 吸入法(ドライパウダー式吸入器)	
■ 点眼	

Re : 2023年1月以前に改訂のテーマ

▶マーク : 技術動画あり ■マーク : 技術動画なし

※最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

2023年度（2023年4月～2024年3月）配信テーマ一覧

苦痛をもつ患者と家族に寄り添い、QOLを高める
緩和ケアコース

緩和ケアとは

- 緩和ケアとは
- 緩和ケアにおけるチーム医療
- 緩和ケアにおける看護師の役割
- 緩和ケアで直面する倫理的問題

全人的アセスメントとケア

- 全人の苦痛の理解
- ▶ 身体的側面の苦痛
- がん性疼痛の薬物療法を受ける患者の看護 Re
- 放射線療法を受ける患者への看護
- がん性疼痛の緩和に有効な看護ケア
- 精神的側面の苦痛 Re
- 不安、せん妄、抑うつ傾向にある患者のケア
- ▶ 患者を支えるコミュニケーションのコツ
- 社会的側面の苦痛
- スピリチュアルな側面の苦痛

家族のケア

- 家族ケア
- 看取りのケア
- 遺族ケア

その他（緩和ケア）

- ▶ 事例紹介

妊娠・褥婦・新生児の観察とケアを通して母性看護を学ぶ
母性看護コース

新生児の観察と検査

- ▶ 新生児のバイタルサイン測定 NEW
- ▶ 新生児のフィジカルアセスメント NEW
- 先天性代謝異常スクリーニング検査 NEW
- 経皮黄疸検査 NEW
- 聴覚スクリーニング検査 NEW

今年度 褥婦の観察とケアのテーマを追加予定！

透析の基礎知識から生活指導までを網羅する
腎不全看護コース

血液透析（HD）

- ▶ プライミング操作
- 開始前の体重測定
- 開始前の患者状態評価
- ▶ 開始操作
- ▶ 透析中の患者状態の観察と対応
- 透析中の患者ケア（血圧低下時の対応） Re
- ▶ 透析中の患者ケア（飲食・排泄）
- ▶ 反血操作と患者状態評価
- ▶ 終了時の止血について
- 血液透析における適正透析（透析効率・体液管理）
- 災害時の対策（平時からの対策、患者教育） NEW
- 災害時の対策（初動対応と透析中断・中止） NEW
- 血液透析における合併症
- シヤントの管理
- バスキュラーアクセスカテーテルの管理（挿入後・合併症の管理）
- ▶ バスキュラーアクセスカテーテルの管理（血液浄化療法時の操作）

腹膜透析（PD）

- ▶ CAPD（マニュアル/つなぐ）操作 バクスター社
- ▶ CAPD（マニュアル/むきんエース）操作 テルモ社
- ▶ APD（つなぐ・かぐや）操作 バクスター社
- ▶ APD（びこ・マニュアル/むきんエース）操作 テルモ社

PD関連腹膜炎

PDカテーテル関連合併症

PD関連合併症

- 腹膜透析における適正透析（透析効率・体液管理）
- PDカテーテル挿入術の管理（位置決め・術前・術後）
- ▶ PD出口部ケア（消毒・入浴方法）

透析看護

- 透析看護における患者指導
- ▶ 腎臓リハビリテーション（運動療法） NEW

NEW : 2023年2月に新規公開のテーマ

Re : 2023年2月に改訂のテーマ

Re : 2023年1月以前に改訂のテーマ

▶ マーク : 技術動画あり

■ マーク : 技術動画なし

* 改訂した内容の反映は各施設ごとにお選びいただけます

* 最新の情報は弊社ウェブサイトをご覧ください

* 新規公開予定のテーマ名・技術動画の有無は変更になる場合がございます



施設独自のテーマを最大60件まで自由に設定できます

VNMX_ビジュアルナーシングメソッド【施設オリジナルコース】					
施設オリジナルコンテンツから構成された場合は項目の枠がピンク色で表示されます。 施設オリジナルコンテンツが更新されている場合はテーマ管理ボタンがピンク色で表示されます。 チェックがある場合は受講者にテーマが公開されます。ない場合は非公開になります。 ●が表示されている手順書は、點が含まれています。					
すべてのテーマ					
VNMXX010_施設オリジナル1	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	テスト	評価表	テーマ管理
VNMXX020_施設オリジナル2	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	テスト	評価表	テーマ管理
VNMXX030_施設オリジナル3	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	テスト	評価表	テーマ管理
VNMXX040_施設オリジナル4	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	テスト	評価表	テーマ管理
VNMXX050_施設オリジナル5	<input checked="" type="checkbox"/>	手順	テスト	評価表	テーマ管理

※オリジナルテーマの編集は、管理者専用IDまたは手順編集用IDをお持ちの方のみ行うことができます

NEW

2023年7月より、オリジナルテーマの数が最大60件に増えます！

PDF



「一括PDFデータ化サービス」がボタン1つで申請可能に

POINT 1 手順書に貴施設名が入ります

POINT 2 探しやすいよう、テーマごとに
しおりが付きます

「手順書PDF化申請」から公開中の看護手順書のPDF化を行うことができます。
手順書をPDFであらかじめ保存しておけばインターネットにつながらない環境での参照や、電子カルテシステムへの掲載ができるようになり、院内で手軽に手順書の確認が可能になります。

※管理者専用IDでログイン後、いつでも生成可能です

※「申請する」ボタンを押した時点で生成済のPDFは削除されますので、先にダウンロードしてから次の申請をお願いします



課題テーマの指定と受講履歴も確認できます

課題テーマの指定と受講履歴の確認はこちらから行えます。（「学研ナーシングサポート」のグループ管理機能からは確認できません）